

さかい学まなぶ的

にっぽん考



期待される政党への転換 ～再チャレンジ総裁と自民党の再生～

私が安倍晋三氏を推したワケ

今年の9月は2つの党首選が行われました。その結果、自民党では安倍晋三元総理が総裁になりました。私も安倍元総理の陣営にいました。「政権投げ出し」批判や健康不安の声も多く、「もう終わった人だ」とも評されるにもかかわらず、なぜ、私が安倍晋三陣営だったのか。

一つには、歴史認識や安保、外交、そして教育などの政策に関して私の考え方と近く、また、私が現職時代に取り組んできた脳梗塞治療の「T-PA」にも触れていることもその理由です。人間関係においても、自分の考えが届けやすいということがあります（9/14のブログにも関連記事がありますので、ご覧ください）。

「再チャレンジ候補」の覚悟

安倍総裁は2度目です。前例のない「再チャレンジ総裁」ですが、これは別の側面から見れば、「経験がある」ということにもなり、同じ失敗は繰り返さないと思います。何より、やり残したことをやりきりたいという、やむにやまれぬ思いで今回のように「カッコ悪くみっともない形」でも総裁選に出てきたのですから、その覚悟は相当なものがあると思います。だからこそ様々な事情も受け止めて、党内改革を実現でき、一つにまとめる度量を発揮してくれるはずです。

「古い自民党」からの脱却

特に派閥の領袖と言われる人たちの「院政」から明確に脱却せねばなりません。

今回の安倍総裁、石破茂幹事長は、反領袖の立場で立候補しました。一般黨員票で見ても、二人合わせれば300票のうち252票ですから、全体の84%になります。それだけ多くの人々が反領袖路線を望んでいると読めます。

党内の理屈ではなく、国民を向いて党の方針や対応を決めてくれると思います。そうすれば、国民に今よりもっとわかりやすい党の行動になるのではないのでしょうか。

期待される政党へ

今回、石破幹事長が一般黨員では圧倒的な人気でした。それはデータや理論に裏付けられた、わかりやすい説明ができる人であるというのが大きな要因ではなかったのでしょうか。今年の7月、私のパーティに講演者としておいいただき、政治や自民党の現状と課題を話してもらいましたが（講演の内容は私のHPでお聞きいただけます）、熱く、それでいて理路整然と、言いにくいことも歯に衣着せずきっぱりと言い切り、聞いていただいた多くの方々にその思いが伝わったようでした。決して安くはない会費にもかかわらず、多くの参加者から「会費以上の話が聞けた」とまで言ってもらえました。

また、「石破さんはデータをもとに話していたから、説得力があった」とおっしゃる方もいました。今、国民が求めているものの一つが、これだと思います。新聞、テレビ、そしてネットでいるような情報には接しますが、どれも確信をズバツバについて説明してくれていないので、聞けば聞くだけモヤモヤが残る。それらを中長期のビジョンとともに政策として話してもらうことが大切ではないのでしょうか。（ウラ面へ続く）

Opinion～あなただったら？～

Q．安倍総裁による新体制がスタートしました。あなたは自民党に・・・

期待する 期待しない わからない

その他（具体的に） *ご意見をメールでお寄せ下さい

info@sakaimanabu.com

あなたの声が政治を動かす。意見集約型政治を目指します。

前衆議院議員

さかい学事務所

ホームページ <http://www.sakaimanabu.com/>

〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町142 鈴木ビル3階

045-863-0900 FAX 045-865-6700 info@sakaimanabu.com



民主党の代表選で「やるかやらないか、決断の問題です。政治決断できるかどうかです」という「観念論」や「気合い」だけの話をしていたのでは対照的だったのではないのでしょうか。

そして何より、今は、対中国、韓国をはじめ、外交・安全保障が瀬戸際に来ています。また、TPPへの参加問題に加え、アセアン諸国中心にアジア16カ国での多角間でのFTAの動きも出てきました。日本経済がどう展開していくか、正念場とも言えます。

保守と言われる安倍総裁と、どちらかと言えばリベラルの石破幹事長は、相補うことができ、両

者が納得できる方向は、日本にとってマイナスにはならないと思います。

石破幹事長にはすでに日本各地から要請が来ていることから、これからも地方を精力的に回り、地方の声をどんどん聞いていきます。今までの執行部とは違ったスタンスを取っていきます。こうして幹事長が永田町を空けても大丈夫なように、自民党神奈川県連の会長である菅義偉議員が幹事長代行になったとも言えます。

領袖と言われる方を見ることなく、国民への分かりやすさを第一に、しっかりと自民党のメッセージを発信して行ってほしいと思います。

活動のご報告 & ご案内

第2期・安全保障を考える会

開催しました！

「安全保障を考える会」をより深めるために始まった第2期。今回のテーマは日本の防諜問題と領土問題。

【参加者の声】

政治にそれほど関心を持って生活をしていませんでしたが、先日の「韓国大統領による天皇陛下への謝罪要求」に驚きと憤りを感じ、今回初めて参加しました。

これだけ技術力が高く、また防衛についてもしっかりしていかなければならない国なのに、防諜(スパイ)を取り締まる法律がないのにはびっくりしました。法整備が急務だと、改めて感じました。

近隣国との島を巡る問題の原因が、「与党の失策」だけでなく、日本全体の「国土に対する無関心」にあると感じています。防衛、外交もそうですが、教育ももっと考えるべきではないのでしょうか？

「防衛費削減」が平和につながるという考え方は、果たしてよいのだろうか？とますます疑問が湧きました。話し合いができない国々と対峙するのに、「丸腰」で臨むのは怖いと思います。政治家には、「抑止力」という観点から、もう一度防衛を考えて欲しいです。

ポスティングキャンペーン

開催中です！

実施期間：10月31日(水)まで

さかい学の政策や活動のご案内のリーフレットをご近所にポスティング(各戸のポストに投函)していただける方を募集しています。ご都合のよい時間に、お配りいただける数量で結構です。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

お疲れさま会：10月31日(水)開催(詳細はお申込みの際に事務所からお知らせいたします)。

ソーシャルダンスレッスン

開催します！

スポーツの秋を、ソーシャルダンスで楽しんでみませんか？(全3回。1回のみ参加もOKです)

日時： 10月 4日(木) 16時～18時

10月11日(木) 16時～18時

10月18日(木) 16時～19時

場所：ダンススタジオ永吉(戸塚町4820)

講師：永吉 嘉博先生

参加費：1000円(レッスン料・懇親会費として。第3回のみ2000円) 定員：25名 服装は普段着で構いません。

自民党に入りませんか？

日本の再建に、
ぜひ力をお貸ください。

【入党すると…】

自民党の機関紙やイベントの情報が届きます。

2年目以降、自民党総裁選挙の選挙権を得ることができます。

【お手続は…】

さかい学事務所へご連絡ください。入党申込書をお届け(郵送)します。

お申込み後、自民党本部より党员証が届きます。

【年会費】

4,000円(既に党员になられている方のご家族が入党される場合は「家族党员」扱いとなり、年会費は2,000円)

【お問い合わせ・お申込み】さかい学事務所

【プロフィール】坂井 学(さかいまなぶ) リトルから大学まで野球漬け 東大法学部卒 松下政経塾(10期生) 配管工をしながら自然農実践 衆議院議員(年金、医療、防災・災害対策、環境問題に注力) 安全保障勉強会や震災復興支援グループ「ゆいっこ横浜言いだしっぺ支部」代表、「国政調査会」(次期衆議院議員を目指す神奈川の支部長からなる政策集団) 事務局長 家族は妻と娘3人、得意料理は「俺の蒸し鶏」

イベントなどに関するお問合せ・お申込み先 メール：info@sakaimanabu.com TEL：045-863-0900

自民党衆議院神奈川県第五選挙区(戸塚区・泉区・瀬谷区)支部 www.sakaimanabu.com